



第548号

平成29年2月15日

ジオスペース館だより

★ 銀河ってどんな天体？



宇宙では、多くの恒星・惑星・星雲などの天体が大集団となっています。このような天体の大集団を『銀河』といいます。無数にある銀河の中で、私たちの住む銀河は、「銀河系」または「天の川銀河」と呼ばれ、約1000億個の星でできていると言われています。残念ながら、外側からは見られませんが、内側から「天の川」として眺めることができます。銀河系以外の代表的な銀河に「アンドロメダ銀河（M31）」があります。北半球では唯一、肉眼で見える銀河で、ぼんやりした小さな雲のように見えます。また、南半球で見えるのが、「大マゼラン銀河」「小マゼラン銀河」です。夜空にぽっかり浮かぶ大きな雲のようで、圧倒されます。銀河には色々な形があり、大きく「渦巻銀河」「棒渦巻銀河」「楕円銀河」「レンズ状銀河」「不規則銀河」に分かれますが、主には次の3つです。

★渦巻銀河・・・真ん中に膨らんだ部分があり、その周りの円盤部分に渦を巻く腕が広がっている。渦巻き部分ではちりやガスが集まり、新しい星が生まれている。私たちの「天の川銀河」は「棒渦巻銀河」に分類される。＜主な渦巻銀河＞ アンドロメダ銀河（M31）、子持ち銀河（M51）など

★楕円銀河・・・ほぼ球状のものから、かなりひしゃげた楕円形のものまである。ほとんど年老いた星で、ちりやガスがあまり含まれない。＜主な楕円銀河＞ M59、M87など

★不規則銀河・・・特定の形をしていないもの。チリとガスが多く、新しい星が活発に誕生している。＜主な不規則銀河＞ 大マゼラン銀河、小マゼラン銀河など

＜渦巻銀河＞
子持ち銀河
（M51）



© NASA, ESA, S. Beckwith (STScI)
& H.H.T.(STScI/AURA)

＜楕円銀河＞
M87



©NASA, ESA&H.H.T.(STScI/AURA)
Acknowledgment: P. Cote (Herzberg Institute
of Astrophysics) & E. Baltz (Stanford University)

＜不規則銀河＞
大マゼラン銀河



©Wei-Hao Wang (IfA, U. Hawaii)



イベント情報



（くわしくは各チラシをごらんください） いずれも中央図書館2階事務室で受付

★ 星空コンサート「D ëL SoL ë～ 伝えたいメッセージ～」 2/19(日) 15:00～

参加料：1人500円(先着120名)、(演奏：デルソール) ※チケット完売しました



★ とよかわ星空観望会「初春の星空を見よう！」 3/4(土) 18:30～20:30 赤塚山公園（講師：中島健次氏）

参加料：1人300円(先着100名)、《整理券配付：2/18(土)～》 ※中止時はプラネタリウムで講師の特別解説

★初春の星空探訪「しし座の秘密～スフィンクスとの不思議な関係～」 3/11(土) 15:00～

参加料：1人300円(先着120名)、《チケット発売：2/18(土)～》(講師：浅田英夫氏)



☆☆ 2月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

平日	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～
土日祝	10:30～	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のひみつ～(字幕付)
	13:30～	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のひみつ～
	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～(字幕付)



※ 2/19(日)は「星空コンサート」のため、通常の番組上映はありません。

★ プラネタリウムの休館日 <2月> 15(水)・20(月)・27(月)

<3月> 6(月)・13(月)・15(水)・21(火)・27(月)

豊川市ジオスペース館☆シ